

福知山市スポーツ推進計画

Sports Promotion Plan



福知山市

はじめに

わが国においては、2019年のラグビーワールドカップから2020年の東京オリンピック・パラリンピック、そしてワールドマスターズゲームズ2021関西の開催など、まさにゴールデンスポーツイヤーズを迎えています。

また、本市においてもインターハイやワールドマスターズゲームズ2021関西におけるソフトテニス競技の開催も決定しており、これらをスポーツ振興の絶好の機会として捉え、スポーツによる地域の活性化に向け取り組んでまいりたいと考えております。



一方、少子高齢化の加速や人口減少など年齢構成や社会構造の変化、ライフスタイルの多様化など社会環境も大きく変化しており、スポーツに求められる価値もますます広がりを見せています。

スポーツは、健康づくりや体力の維持・向上とともに、スポーツを通じたコミュニケーションによる仲間づくりや生きがいづくりにもつながるものであり、誰もが生涯にわたって親しみを感じることができるスポーツ施策の展開が求められているところです。

こういった中、福知山市では、「する・みる・ささえる」スポーツに加え、年齢、性別や障害の有無などを問わず、誰もがスポーツを「はじめる」ことができる機会を創出することで、「スポーツによる交流促進と市民力・地域力の向上」を今後の目指す将来像と位置付け、これからの10年を見据えたスポーツ推進計画を策定しました。

今後は、今回策定しましたスポーツ推進計画の目標実現に向け、スポーツ関係団体をはじめ、スポーツに関わるあらゆる皆さまと連携、協働し、誰もが健康でいきいきとした地域活力溢れるまちづくりに取り組んでまいりますので、今後とも御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、本計画の策定にあたり、御審議を賜りました福知山市スポーツ推進計画意見聴取会委員の皆さまをはじめ、市民意識調査への御協力、またパブリックコメントなどにおいて貴重な御意見、御提案をいただきました多くの市民、関係者の皆さま方に心よりお礼を申し上げます。

平成31年3月

福知山市長 大橋 一夫

目次

第1章	スポーツ推進計画の策定にあたって	
1	策定の趣旨	1
2	計画の位置づけ	1
3	計画の期間	2
4	本計画におけるスポーツの定義	2
5	福知山市スポーツ推進計画の理念	3
第2章	福知山市の現状と課題	
1	国の動向	4
2	京都府の動向	4
3	福知山市の現状	5
(1)	福知山市の概況	5
(2)	福知山市の人口	5
(3)	福知山市のスポーツ	6
(4)	福知山市のスポーツ施設の現状	6
(5)	スポーツ教室及びスポーツ大会等の開催状況	11
(6)	福知山市のスポーツ関係団体など	12
(7)	統計・データ	13
第3章	施策の展開	
基本目標1	生涯スポーツの振興	18
(1)	ライフステージに応じたスポーツ活動の推進	18
(2)	スポーツによる健康で活力あるまちづくり	18
(3)	生涯スポーツ施策の方向性体系図	19
基本目標2	競技スポーツの振興	20
(1)	スポーツの競技力向上に向けた取組みの推進	20
(2)	競技スポーツ施策の方向性体系図	21
基本目標3	スポーツ施設の充実・整備	22
(1)	スポーツ施設の充実・整備	22
(2)	《主要スポーツ拠点》(主要競技施設)の今後の整備と管理運営の方向性	22
(3)	《地域交流拠点》(小規模スポーツ施設)の今後の方向性	24
(4)	スポーツ施設についての今後の展開及び検討事項	25
第4章	計画の推進に向けて	
1	計画の推進体制	26
2	計画の進行管理	26
資料	1 福知山市スポーツ推進計画意見聴取会議委員名簿	27
資料	2 福知山市スポーツ推進計画策定経過	28
資料	3 福知山市スポーツ推進計画の策定に向けた市民アンケート調査	29

第1章 スポーツ推進計画の策定にあたって

1 策定の趣旨

本市では、東京オリンピック・パラリンピックが開催される平成32（2020）年に全国高等学校総合体育大会（インターハイ）ソフトテニス競技が開催されるとともに、福知山マラソンも30回の節目の年を迎えます。さらに、平成33（2021）年にはワールドマスターズゲームズ2021関西のソフトテニス競技が開催されます。

このように本市で開催される全国・国際的な規模の大会の成功に向け着実に準備を進めていくとともに、これを絶好の契機としてとらえ、大会を通じた市民のスポーツへの関心の拡大や地域活力の増進を図っていくことが期待されています。

スポーツは、性別や年齢、障害の有無などに関係なく誰もが取り組み、楽しむことができるものであり、健康づくりや体力の維持、向上とともに、スポーツを通じたコミュニケーションによる仲間づくりや生きがいづくりにもつながるものです。

スポーツには「する」だけでなく「みる」「ささえ（育て）る」など多様な関わり方があり、市民一人ひとりのライフスタイルに応じた環境の中で、生活の一部に運動やスポーツを取り入れ、生涯にわたって親しみを感じることが出来る施策の展開が求められます。

スポーツへの関わり方の多様化や、女性、高齢者、障害のある人などの運動やスポーツへの参画も進められる中、本市において整備されているスポーツ施設においても、老朽化やユニバーサルデザイン化、多様な利用者ニーズへの対応が求められているため、スポーツ施策の指針となる「福知山市スポーツ推進計画」を策定します。

2 計画の位置づけ

「福知山市スポーツ推進計画」では、文部科学省の「スポーツ基本計画」並びに「京都府スポーツ推進計画」及び「未来創造 福知山」との整合性を図ります。また、「福知山市公共施設マネジメント基本計画」や「福知山市健康増進計画」などの計画や市民のまちづくり、健康づくり、公共施設の今後のあり方などに関連する施策、事業との連携も意識し、市民、企業、学校、スポーツ団体などの関係機関、地域に関わる全ての人が取り組む「する・みる・ささえる」スポーツに加え、幼少期から高齢者まで、性別や障害の有無などを問わず、誰もがスポーツを「はじめる」ことができる機会を創出します。

生涯にわたり「いかにスポーツを好きになるか」「いかにスポーツを好きでありつづけるか」を目指し、暴力やパワーハラスメントの無い楽しくスポーツができる環境づくりに取り組み、市民のスポーツ活動による交流とスポーツ活動を通じた市民力と地域力の向上を本市の目指す将来像とし、施策の展開は次の3つの基本目標により策定します。

本市の目指す将来像

スポーツによる交流促進と市民力・地域力の向上

施策の展開

基本目標1 生涯スポーツの振興（ライフステージに応じたスポーツ活動の推進）

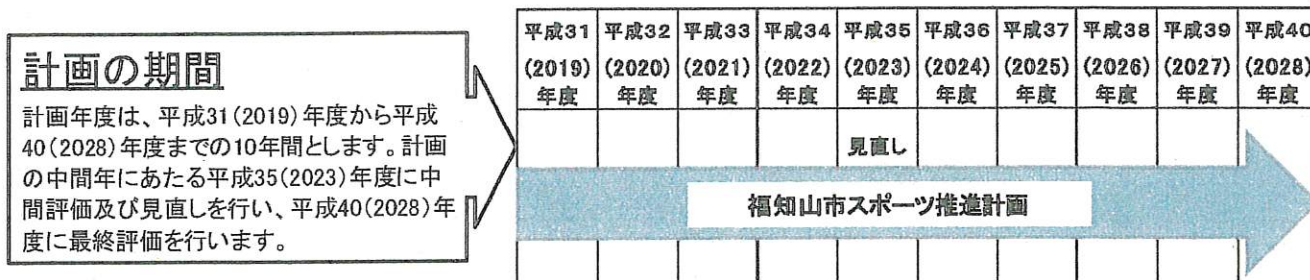
基本目標2 競技スポーツの振興（競技力の向上・指導者の育成・郷土愛を育む選手育成）

基本目標3 スポーツ施設の充実・整備（施設の機能集約と効率的な整備）

3 計画の期間

平成31（2019）年度から平成40（2028）年度までの10年間の計画とします。

ただし、今後の社会情勢の変化や福知山市の財政状況を勘案し必要に応じて見直しをするものとします。



4 本計画におけるスポーツの定義

本計画では、「スポーツ」の定義として勝敗や記録を競うことを目的としたスポーツだけではなく、ニュースポーツやストレッチ、ウォーキングなどの健康づくりのための軽度な運動についても、自ら意思をもって体を動かすものについては「スポーツ」と位置づけています。

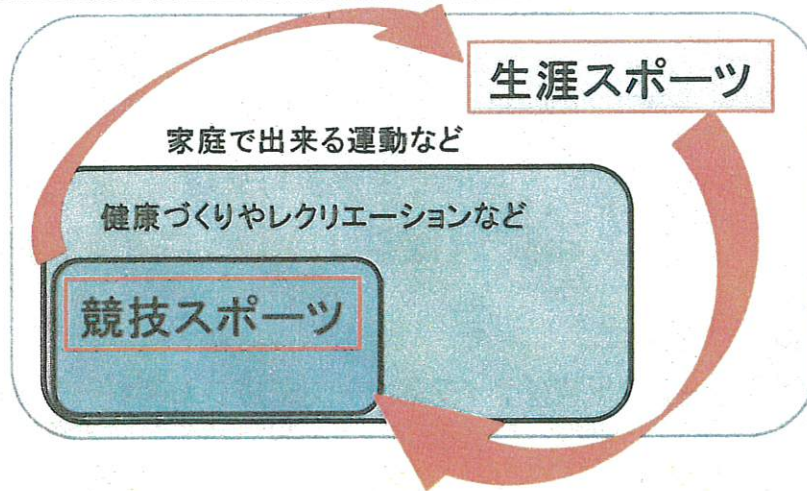
また「する」スポーツだけでなく「みる」スポーツや「ささえる」スポーツとしての指導やボランティア活動も「スポーツ」としてとらえています。

計画は「生涯スポーツ」と「競技スポーツ」とに分けて展開し、「生涯スポーツ」は健康づくりのための軽度な個人での運動や、性別、年齢、障害の有無などに関わらず誰でも気軽に楽しめる活動を示します。

「競技スポーツ」は、全国レベルで活躍している選手（競技者）や団体の活動など、特定の期間において競技力や技術力並びに記録の向上を目指す取組みとして定義しています。

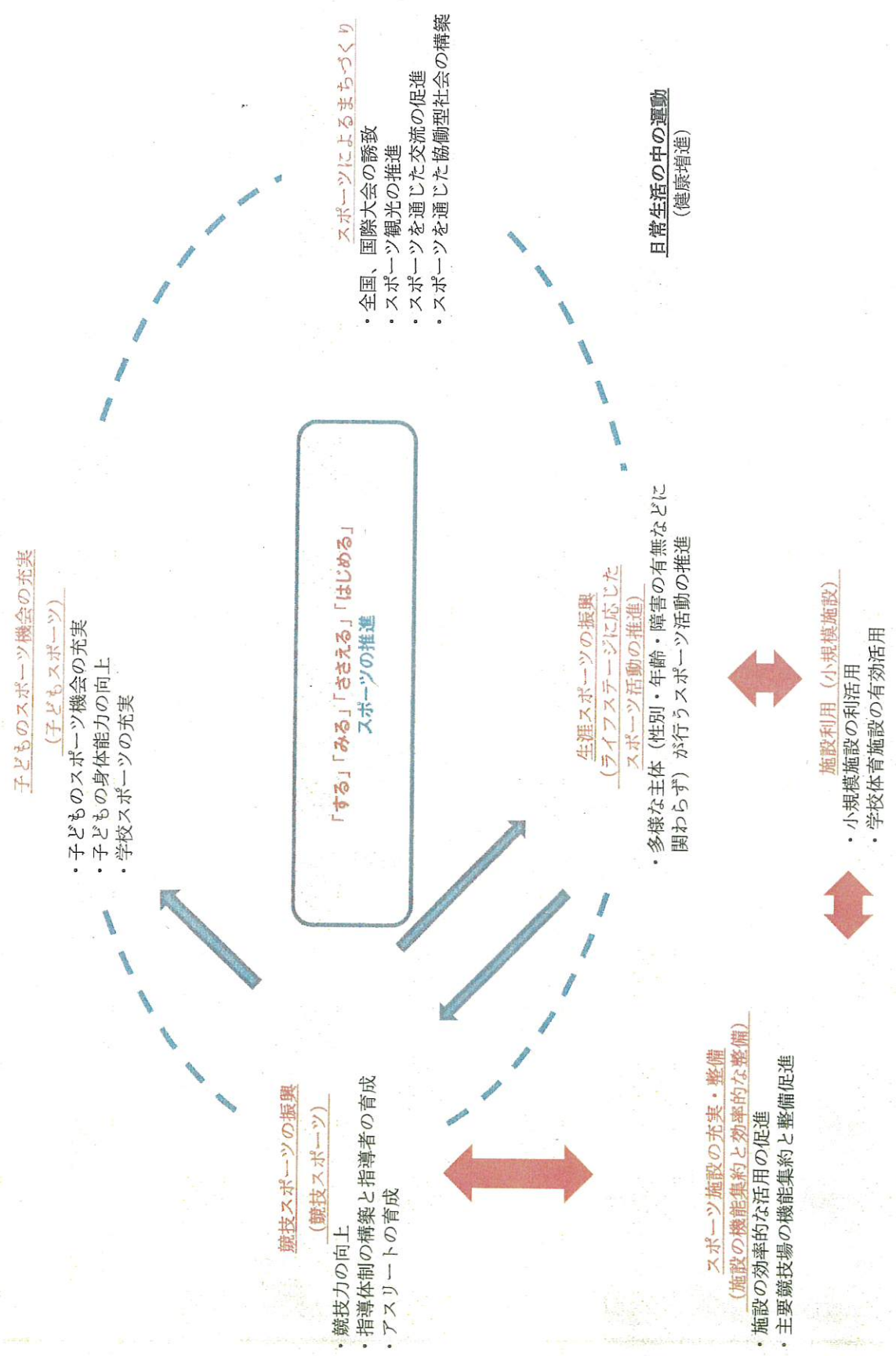
ただし、競技スポーツで活躍したアスリートにおいても、将来的には指導者としてスポーツを支え、また生涯にわたってスポーツを楽しむことが期待されることから、「競技スポーツ」は「生涯スポーツ」に含まれているものとします。

生涯スポーツと競技スポーツの概念図



5 福知山市スポーツ推進計画の理念

性別や年齢、障害の有無などを問わず、広く市民が関心をもち、適性などに応じてスポーツに取り組むことができる環境を整備し、「する」「みる」「ささえる」「はじめる」ことのできるスポーツ活動を推進します。



- スポーツによるまちづくり
- ・全国、国際大会の誘致
 - ・スポーツ観光の推進
 - ・スポーツを通じた交流の促進
 - ・スポーツを通じた協働型社会の構築

日常生活の中の運動
(健康増進)